

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】 参考書式例038

施設名	潟東ゆう学館・潟東地区公民館
管理者名	株式会社 関越サービス 指定期間 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当課	西蒲区役所地域総務課、教育委員会事務局中央公民館
所在地	新潟市西蒲区三方10
根拠法令	教育基本法・社会教育法(潟東地区公民館)
設置条例	新潟市潟東ゆう学館条例、新潟市公民館条例
施設概要	平成13年に複合施設として潟東ゆう学館が建設され、入浴施設・機能訓練室・図書館に併設して、潟東地区公民館が設置された。 ・RC造2階建 ・敷地面積 5895.96㎡ ・延床面積 1893.88㎡ 主な施設内容(構成施設の内容) ・1階 学び棟:事務室(81.0㎡) 和室研修室(73.7㎡) ・2階 学び棟:第1研修室(73.13㎡) 第2研修室(73.13㎡) 視聴覚室(175.5㎡) その他施設 ・1階 福祉棟:大広間、浴室、個室(松・竹)、機能訓練室、デイホーム、 学び棟:潟東図書館

施設設置目的
<p>【潟東ゆう学館】 市民が集い、学び及び憩う施設として、市民の健康福祉の増進及び生涯学習の振興を図るため、新潟市潟東ゆう学館を設置する。</p> <p>【潟東地区公民館】 社会教育法(第20条・第24条)の規定に基づき、住民のために実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため潟東地区公民館を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1)関係法令、条例、規則等を遵守、施設の設置目的に沿った適正な管理を行う。 【重点課題】 ・関係法令、条例、規則及び業務仕様書に定める事項の遵守 ・施設の設置目的にふさわしく、かつ明確な運営</p> <p>(2)利用者が安心して利用できる体制の整備、また平等な利用を確保する。 【重点課題】 ・利用者の安全確保(通常時・災害時とも)のための対策 ・事故発生時に適切な対応ができる体制の整備</p> <p>(3)利用者が快適に施設を使用できるよう、施設、設備、備品の維持管理を適正に行う。 【重点課題】 ・施設の建物・設備・備品について良好な状態を保つ方策</p> <p>(4)利用者の意見、要望等を適切に施設の管理に反映し、サービスの向上に努める。 【重点課題】 ・施設利用者へのサービス向上を実現するための具体的な計画 ・利用促進のために有効的なPR方法の提案</p> <p>(5)常に効果的かつ効率的な管理に努め、経費の節減を図る。 【重点課題】 ・管理運営経費の縮減が図られる管理計画 ・収支計画の妥当性</p>

【令和5年度】

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	福祉棟利用者数(年)	55,000人以上	44,943人	C	指標には達していないが、前年度比139%
	福祉棟和室利用件数(年)	40件以上	16件	C	利用件数増加へ繋がる工夫を期待する
	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度70%以上	23件の回収で、満足度 平均75%以上	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望に対する5営業日以内の回答及び区への当日内の報告	発生時には、速やかに報告し、個別の対応を実施	B	
	設置目的に合致したサービス提供	年間3回以上実施	どろパック、ピング大会、骨密度測定、ポイントラリー等を実施	B	
	近隣施設や地域との連携回数	年間3回以上実施	どろんこカップ かもちゃん広場	B	
財 務	福祉棟利用者1人あたりの運営経費	561円以下	733円	C	指標には達していないが前年度比69.5%
	福祉棟使用料収入額(年)	2,000,000円以上	1,843,200円で昨年度より538,800円増加	C	指標には達していないが前年度比141%
	光熱水費・委託料等の削減	電気・ガス代等経費の削減努力	こまめな電源切と省エネPOPによる啓発	B	
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	内容の適切、定められた期日までの報告	期日までに報告	B	
	防災・避難訓練実施回数	年間2回以上実施	2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事件・事故発生時の速やかな処置及び報告	発生時には、速やかに報告し、個別の対応を実施	B	
人 材	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	職員研修年2回以上の実施	年3回の研修とミーティングの実施	B	
	労働基準の充足	労働基準法、労働安全衛生法その他の労働基準に関する法令の遵守	各法令を遵守	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和5年度利用者数は44,943人(昨年度実績12,735人増加/昨対139.5%)ですが、増加要因である昨年度11月～1月休館の利用者数減少分を除くと実質は昨対110%増加となります。実績評価指数である55,000人には遠く及びませんでした。令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の5類変更後も、夏場の猛暑続き・冬場の積雪・元旦の能登半島地震発生と出足をくじかれる状況が多く、加えてコミュ協の活動規模縮小の影響で令和5年度は大変厳しい展開となりましたが、令和5年10月から展開した弊社指定管理9施設共催イベント【秋の湯めぐりスタンプラリー】【お風呂大好き選手権】の新潟市内施設回遊・リピート利用促進が当館利用者数減を最小限に食い止めたものと考えております。今後につきましては、新規利用者増につながるイベントの開催ならびに夏場のコミュニティオアシス開放等にて、安全・安心・楽しさを旨とした施設運営を行ってまいります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

- ・利用者数・使用料収入ともに、評価指数には到達していないが、前年度より増加している。指定管理ならではのイベント等を行っていただいているので、引き続き工夫した取り組みを期待する。
- ・適宜、担当課との連絡・協議等を行いながら、適切な施設管理に努めていただきたい。